

体育施設に寄せる市民の声



すべてができる施設を  
小林万里子さん

教育センターで週一回、運動しているけどせまくて……卓球、テニス、バレーボールなど、すべてのスポーツが1か所のできる施設を――。



1日も早い実現を  
斉藤重定さん

とにかく中心となる施設を1日も早くつくってほしい。ただ、特定の人たちだけが楽しむ施設とならないよう運営してほしい。



立派な施設を  
寺沢真優美さん

必要です。ないですからネつくるなら中途半端なものじゃなく、立派な施設をつくってほしいと思います。



建設省用地を利用して  
古川庄三郎さん

鷺巻地区で河川敷に「スポーツ公園をつくって」と、市に働きかけている。そこは建設省の管理地で、野球場の2面は楽に取れる面積です。



遠くても行きたい  
関根克司さん

茨曾根だけでも7つくらいの野球チームがあり、練習場に困っている。球場ができるのなら少々遠くても行きたいと思っています。



1か所にまとめないで  
小林晴美さん

そういう計画があるなら、1か所にまとめないで各地区に分散してつくってほしい。だって遠くの人、通うのに大変だもん。



野球場は5面くらい必要  
松原和夫さん

余分な土地があるわけがないから大変だと思う。しかし実現してほしい。野球人口から見た場合、球場は5面くらい必要なのは……。



施設は各地区分散を  
山野井俊作さん

スポーツ人口を増やすことを考えたら、施設はまとめず各地区に分散させた方がよいと思います。日常生活の中で使えるものを。



遠いとなかなか  
渡辺ハルエさん

中心につくられるのではないのでしょうか？ 遠いと私どものような主婦は、夜しか出れないだけに、なかなか利用することは困難のようです。



卓球専用の練習場も  
笠井法作さん

体育館の広さは、公式の卓球試合で、台が20台ならべられるくらいに。窓には必ずカーテンを。それに卓球専用の練習場も考えてほしい。



市営プールの建設も  
丸山梅美さん

私は湯東から白根へ通っていますが……。これからは市営プールも必要なんではないですか。家族で泳ぐには海しかないですもんネ。

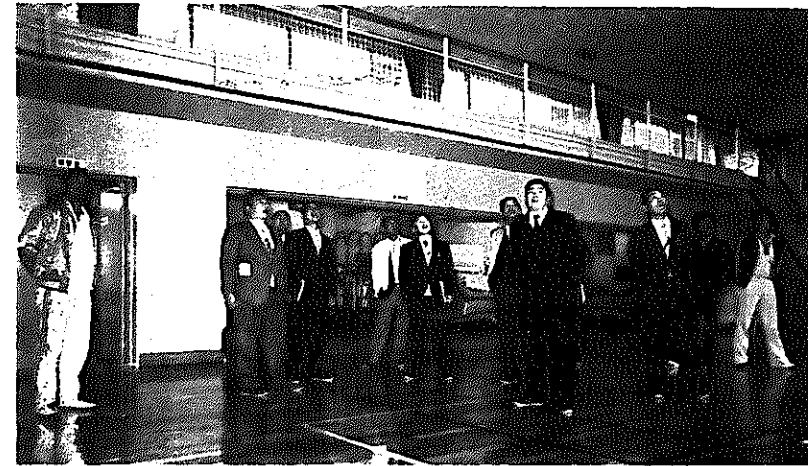


利用価値のある施設に  
関根 悟さん

近くにできれば一番良いのだが……。みんなが気軽に楽しめる利用価値のある施設を学校施設は個人でも簡単に使用できるように。

体育施設の建設をめざし

――調査委員会が発足――



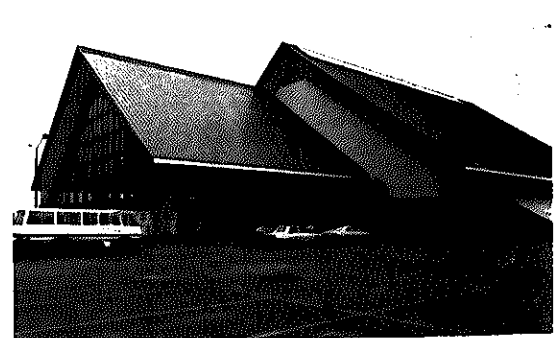
▲調査委員会では、他市町村の施設を視察

――最高の施設でスポーツやレクリエーションをやりたい。  
――大きな大会なんか開けやしない。  
――他市町村の施設を見ると、うらやましい。

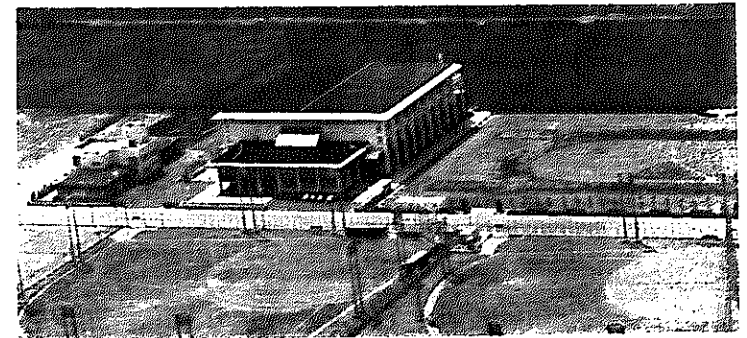
私たちのこんな願いが、ようやくかなえられようとしています。このほど市では、総合体育施設の建設をめざし、調査委員会を設置。12月下旬ころまでに構想をまとめてもらう予定です。

一人当たり施設面積は32㎡

明るく、うるおいのある生活を送るためには、まず健康でなくてはなりません。そのために体力づくりは、欠かすことのできない大切な要素ではないでしょうか。現在市には、なんらかの形でスポーツやレクリエーションが楽しめる施設として、諏訪木運動広場や学校の体育館・グラウンド、それに教育センターなどがあります。これらを合わせると約十平方千平方メートルの施設面積となります。しかしながら、これを市民一人当たり(十一月一日現在)で見ると三・二平方メートル、一坪に



▲吉田町の総合体育施設



総合計画では……

も満たない面積にしかありませんし、設備においても不十分というのが実情です。  
**強い建設を望む声**  
「バレーボールをやっても天井にボールがぶつかるとも健康的」とはいえない施設  
「照明も暗く、とても健康的とはいえない施設」  
「青年大会は分散大会」など  
ことあるごとにこういった苦情が皆さんから寄せられ、本格的なスポーツ施設の建設を望む声が強まってきました。

そこで市では、総合計画の中で社会体育について、次のようにかかげ、六十年までにその実現をめざしています。  
■体育館、陸上競技場、野球場  
水泳プール、テニスコート、サッカー場などを備えた総合体育施設を新設する。その規模や内容は――  
陸上競技場 一面 一周四百メートル、スタンド付き  
軟式野球場 一面 夜間照明付き  
水泳プール 競泳用(五〇メートル) 練習用(二十二メートル) 一面  
幼児用一面 管理棟  
すもう道場 一棟  
■地区公民館(地域生活センター)を単位とし、学校開放を行い、その施設の整備を図る。  
■指導者の体制を確立し、地区公民館(地域生活センター)や体育団体などと、連携を密にしながら体育、レクリエーションを推進する――と、うたっています。

市の実情にあった施設を

こんなことから、この計画を五十三年度以降具体化するに、今年度調査費を予算化し「総合体育施設調査委員会」を設置――。  
議員や体育関係者、学識経験者などから十二人の委員を委嘱して、構想をまとめることになりました。